

大阪国際サイエンスクラブ

【国際交流懇談会】

第3回 若手研究者の国際研究交流から世界のサイエンス動向を知るセミナー

「医療応用に向けた異種動物由来ヒト化心臓血管組織の開発」

International
Science Club
of Osaka

心血管疾患の患者は世界的に増加しており、その治療には人工弁や人工血管等の他、脱細胞化されたヒトの血管や心臓弁が使われていますが、それらは臓器ドナーが必要となるため、入手可能性が限られます。

そこで、ヒトと同程度の大きさの動物から採取した異種心血管系組織を臨床応用することが新たに提案されており、さらに、ヒト iPS 細胞由来血管組織技術から、血管構成の血管内皮細胞や血管平滑筋細胞など、多数のヒト血管細胞をつくるのが期待されています。両方法を融合することで、臨床応用に向けた「異種動物由来ヒト化心臓血管組織」の作製が期待されます。

今回のご講演は、生活環境の異なる日本で懸命に環境適応に励みながら京都大学医学部で博士号を取得し、また独ハノーバー医科大学への留学経験もあるアブラティ・モシャさまに、学術的な内容はもとより、国際的な視点から、日本での生活や研究のご苦労も含めてご紹介頂きます。

なお、大阪科学技術センタービル会議室でご講演頂く予定ですが、オンラインでのご聴講も可能としています（新型コロナウイルスの感染状況により、オンラインのみの開催となる可能性もあります）。皆様のご参加をお待ちしています。

記

1. 日 時：2022年5月19日（木）17:00～18:30
2. 場 所：大阪科学技術センタービル6階601号室またはZoomによる聴講
3. 講 師：Abulaiti Masha(アブラティ・モシャ)様（国立研究開発法人 理化学研究所）
4. テー マ：「医療応用に向けた異種動物由来ヒト化心臓血管組織の開発」
5. 参 加 費：無料
6. 申込み方法：申込書欄に必要事項をご記入の上、e-mail または FAX でお申し込み下さい。

Abulaiti Masha さまのご紹介

出身地：ウイグル自治区ウルムチ市

2015年 新疆医科大学医学部ウイグル医学科（中国）卒業

2015年～16年 ウルムチ市ケラムウイグル医学医院（中国）勤務

2018年 大阪大学大学院生命機能研究科（研修生）卒業

2022年 京都大学大学院医学研究科博士課程
（医学専攻＜心臓血管外科学分野＞）修了

【研究歴】

2018年～19年 理化学研究所生命機能科学研究センター

2020年 奈良先端科学技術大学院大学物質創生化学領域

2020～21年 独ハノーバー医科大学胸部心臓血管移植外科

2022年～ 理化学研究所個体パターンニング研究チーム（升本研）（現在に至る）



モシャさんは、山中伸也教授に憧れ、京都大学医学部に学び、そして日本での臨床医を目指しているとのこと。

e-mail : science@isco.gr.jp

または、FAX:06-6441-0459 大阪国際サイエンスクラブ事務局 宛

【国際交流懇談会】

**第3回 若手研究者の国際研究交流から世界のサイエンス動向を知るセミナー
「医療応用に向けた異種動物由来ヒト化心臓血管組織の開発」**

氏名・団体名：		
所在地：〒		
TEL：（ ） — FAX：（ ） —		
e-mail：		
氏名	所属・役職	e-mail

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当クラブに関連する講演会・見学会等のご案内以外には使用致しません。

